

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月8日

上場会社名 ニチレキ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5011 URL <https://www.nichireki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小幡 学
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務経理部長 (氏名) 後藤 武士 (TEL) 03-3265-1511
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	32,285	△4.1	1,918	△11.9	2,351	△3.7	1,430	△46.0
2023年3月期第2四半期	33,677	3.9	2,178	△21.6	2,441	△17.2	2,646	32.2

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,518百万円(7.6%) 2023年3月期第2四半期 2,341百万円(2.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	48.53	—
2023年3月期第2四半期	86.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	88,643	70,940	80.0
2023年3月期	91,474	72,470	79.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 70,940百万円 2023年3月期 72,470百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	50.00	50.00
2024年3月期	—	35.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2024年3月期第2四半期中間配当金の内訳 記念配当 10円00銭

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	2.0	8,200	8.4	8,400	3.6	5,500	△12.5	186.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 - 社 (社名) 、 除外 - 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期2Q	31,685,955株	2023年3月期	31,685,955株
2024年3月期2Q	2,790,653株	2023年3月期	1,423,907株
2024年3月期2Q	29,469,746株	2023年3月期2Q	30,568,552株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信 (添付資料) 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2023年11月29日(水)に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催予定です。その後、説明会資料は当社ウェブサイトに掲載予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(収益認識関係)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、半導体等の供給制約の問題が緩和されたことに加え、インバウンド需要や個人消費の増加、価格転嫁の進展等を背景に企業の業況感が持ち直し、DX関連、人手不足対策等の設備投資も増加する等、景気は引き続き改善基調をたどりました。一方、金融緩和政策の修正を意識した長期金利の上昇、中国等の景気減速懸念など、依然として景気の不確実性を高くする要素も見受けられる状況にあります。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、防災・減災、国土強靱化対策など建設需要の高まり等を背景に公共投資は底堅く推移しているものの、人件費等の上昇による物価高や円安傾向が継続していることによる原材料価格の高止まり等、今後も原油価格や為替相場の動向等に引き続き注視を要する状況が続いております。

このような事業環境の中、当社グループは、迅速かつ的確な意思決定のもと、組織一丸となって持続可能な企業グループとして成長していくことを目指し、3年目となる中期経営計画『しなやか2025』に掲げた各施策に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は32,285百万円（前年同四半期比4.1%減）、営業利益は1,918百万円（前年同四半期比11.9%減）、経常利益は2,351百万円（前年同四半期比3.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,430百万円（前年同四半期比46.0%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

「アスファルト応用加工製品事業」

アスファルト応用加工製品事業につきましては、「長寿命化・高性能化」や「環境負荷低減」を図る高付加価値製品の設計・受注活動の推進による販売拡大と、依然として高値圏での推移が続く原材料価格への対応に努めてまいりました。当第2四半期連結累計期間の売上高は12,296百万円（前年同四半期比3.6%減）、セグメント利益は2,387百万円（前年同四半期比14.3%減）となりました。

「道路舗装事業」

道路舗装事業につきましては、防災・減災、国土強靱化対策に係る工法提案からの受注活動と工事の着実な執行に努めてまいりました。当第2四半期連結累計期間の売上高は19,834百万円（前年同四半期比4.5%減）、セグメント利益は1,265百万円（前年同四半期比30.2%増）となりました。

「その他」

その他につきましては、不動産賃貸収入などにより、売上高は154百万円（前年同四半期比0.3%増）、セグメント利益は116百万円（前年同四半期比0.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べて2,830百万円減少し、88,643百万円となりました。これは、投資有価証券が1,735百万円、建物及び構築物が1,112百万円、長期預金が1,000百万円増加した一方、現金及び預金が3,058百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が3,532百万円減少したことなどによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて1,301百万円減少し、17,702百万円となりました。これは、買掛金が1,025百万円、未払法人税等が829百万円減少したことなどによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて1,529百万円減少し、70,940百万円となりました。これは、自己株式が2,535百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月10日発表の数値を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,319	24,261
受取手形、売掛金及び契約資産	20,218	16,685
電子記録債権	2,696	2,576
商品及び製品	1,139	1,247
未成工事支出金	238	663
原材料及び貯蔵品	1,335	1,337
未収還付法人税等	88	305
デリバティブ債権	175	-
その他	1,714	776
貸倒引当金	△58	△57
流動資産合計	54,867	47,795
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,981	8,093
機械装置及び運搬具（純額）	3,159	3,250
土地	10,859	10,938
リース資産（純額）	215	167
建設仮勘定	1,250	1,037
その他（純額）	610	653
有形固定資産合計	23,077	24,142
無形固定資産		
その他	704	762
無形固定資産合計	704	762
投資その他の資産		
投資有価証券	5,990	7,725
関係会社出資金	794	1,068
退職給付に係る資産	1,492	1,618
繰延税金資産	128	147
長期預金	3,720	4,720
その他	752	717
貸倒引当金	△54	△55
投資その他の資産合計	12,823	15,942
固定資産合計	36,606	40,847
資産合計	91,474	88,643

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,460	8,435
電子記録債務	1,501	1,727
短期借入金	1,300	1,300
未払金	1,278	1,071
未払法人税等	1,250	420
契約負債	305	459
賞与引当金	959	1,009
その他の引当金	179	61
その他	1,414	1,299
流動負債合計	17,650	15,784
固定負債		
長期未払金	0	0
リース債務	130	89
長期預り金	48	48
繰延税金負債	1,039	1,644
資産除去債務	134	135
固定負債合計	1,353	1,918
負債合計	19,003	17,702
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,919	2,919
資本剰余金	3,681	3,681
利益剰余金	64,236	64,153
自己株式	△1,124	△3,660
株主資本合計	69,713	67,095
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,127	3,260
繰延ヘッジ損益	66	-
為替換算調整勘定	152	208
退職給付に係る調整累計額	409	376
その他の包括利益累計額合計	2,756	3,845
純資産合計	72,470	70,940
負債純資産合計	91,474	88,643

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	33,677	32,285
売上原価	26,507	25,161
売上総利益	7,170	7,123
販売費及び一般管理費	4,992	5,205
営業利益	2,178	1,918
営業外収益		
受取利息	2	8
受取配当金	61	120
持分法による投資利益	-	231
為替差益	73	94
デリバティブ利益	238	107
その他	15	19
営業外収益合計	391	582
営業外費用		
支払利息	4	4
持分法による投資損失	16	-
デリバティブ評価損	101	79
その他	6	65
営業外費用合計	128	149
経常利益	2,441	2,351
特別利益		
固定資産売却益	12	15
関係会社出資金売却益	27	-
受取補償金	-	235
退職給付制度改定益	1,202	-
その他	100	9
特別利益合計	1,343	260
特別損失		
固定資産除却損	116	1
災害による損失	8	11
特別修繕費	-	252
その他	0	0
特別損失合計	125	265
税金等調整前四半期純利益	3,659	2,345
法人税、住民税及び事業税	481	680
法人税等調整額	531	234
法人税等合計	1,013	915
四半期純利益	2,646	1,430
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,646	1,430

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	2,646	1,430
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△80	1,132
繰延ヘッジ損益	△133	△66
為替換算調整勘定	28	12
退職給付に係る調整額	△205	△32
持分法適用会社に対する持分相当額	86	43
その他の包括利益合計	△305	1,088
四半期包括利益	2,341	2,518
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,341	2,518

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	アスファルト 応用加工製品 事業	道路舗装 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	12,760	20,763	33,523	153	33,677	—	33,677
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,744	—	4,744	40	4,784	△4,784	—
計	17,504	20,763	38,268	194	38,462	△4,784	33,677
セグメント利益	2,785	972	3,757	115	3,873	△1,694	2,178

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、損害保険代理事業等であります。

2 セグメント利益の調整額△1,694百万円にはセグメント間取引消去△61百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,632百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	アスファルト 応用加工製品 事業	道路舗装 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	12,296	19,834	32,131	154	32,285	—	32,285
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,936	—	3,936	45	3,982	△3,982	—
計	16,233	19,834	36,067	199	36,267	△3,982	32,285
セグメント利益	2,387	1,265	3,652	116	3,768	△1,850	1,918

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、損害保険代理事業等であります。

2 セグメント利益の調整額△1,850百万円にはセグメント間取引消去△85百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,764百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	アスファルト 応用加工製品 事業	道路舗装 事業	計		
一時点で移転される財	12,760	—	12,760	11	12,772
一定の期間にわたり移転される財	—	20,763	20,763	—	20,763
顧客との契約から生じる収益	12,760	20,763	33,523	11	33,535
その他の収益	—	—	—	142	142
外部顧客への売上高	12,760	20,763	33,523	153	33,677

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、損害保険代理事業等であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	アスファルト 応用加工製品 事業	道路舗装 事業	計		
一時点で移転される財	12,296	—	12,296	9	12,305
一定の期間にわたり移転される財	—	19,834	19,834	—	19,834
顧客との契約から生じる収益	12,296	19,834	32,131	9	32,140
その他の収益	—	—	—	145	145
外部顧客への売上高	12,296	19,834	32,131	154	32,285

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、損害保険代理事業等であります。

(重要な後発事象)

伊藤忠エネクス株式会社との資本業務提携ならびに第三者割当による自己株式の処分

当社は、2023年10月16日開催の取締役会において、伊藤忠エネクス株式会社(以下、「伊藤忠エネクス」といいます。))との資本業務提携を行い、伊藤忠エネクスに対する第三者割当による自己株式の処分(以下、「本自己株式処分」といいます。))を実施することを決議しました。

伊藤忠エネクス株式の取得の概要

伊藤忠エネクスの株式を市場買付け又はその他合理的な方法によって取得いたします。その取得額は、本自己株式処分による伊藤忠エネクスからの払込金額総額と概ね同額といたします。

伊藤忠エネクスを割当先とする自己株式の処分の概要

- | | |
|------------------------|-----------------|
| (1) 処分日 | 2023年11月2日 |
| (2) 処分する株式の種類及び数 | 普通株式 497,000株 |
| (3) 処分価額 | 1株につき2,009円 |
| (4) 処分価額の総額 | 998,473,000円 |
| (5) 処分後の伊藤忠エネクスによる持分比率 | 当社発行済株式総数の1.64% |